

## 2. 博多湾及び福岡市内を流れる河川水における PFCs の環境実態調査

環境科学課 東郷 孝俊・小原 浩史  
宗 かよこ・中牟田 啓子

### 第 44 回水環境学会年会

パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)・パーフルオロオクタン酸(PFOA)をはじめとする有機フッ素化合物 (PFCs) による汚染が問題となっていることから、LC-MS/MS を用い、有機フッ素化合物 16 成分について福岡市内の汚染実態調査を行った。博多湾の環境基準点 3 地点及び福岡市内河川の環境基準点 19 地点の PFCs を測定した結果、博多湾の環境基準点では、河川と比べ濃度は低いながら PFCs(C=4~9)が検出された。また、河川の環境基準点では、多くの地点で PFCs(C=4~9)が検出され、市内東部、中部地区河川においては、PFCs(C=10,11)も検出された。なお、市内西部地区河川では、市内東部、中部地区河川に比べ PFCs は低濃度であった。